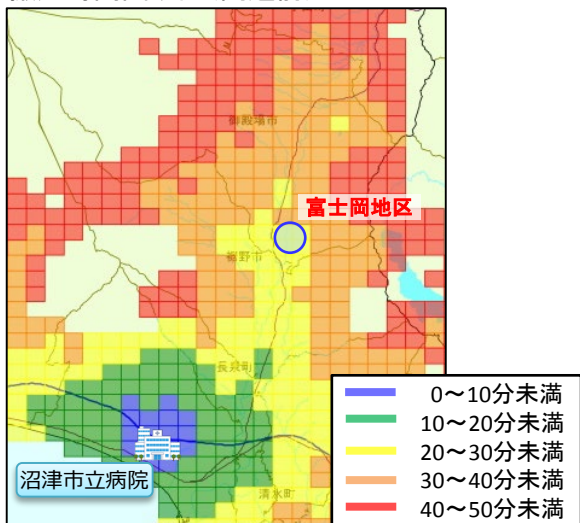


○富士岡地区から第3次救急医療施設である沼津市立病院への搬送時間が約21分から約17分に短縮します。

○沼津市立病院に10分台で搬送可能な範囲の拡大により、重篤患者の救命率向上が期待されます。

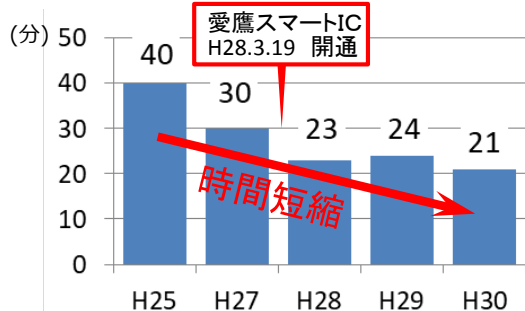
■救急医療施設への搬送時間短縮

搬送時間圏域図(開通前)



出典：NITAS(全国総合交通分析システム)

＜富士岡地区から沼津市立病院までの平均搬送時間＞
スマートIC整備により**救命率向上**



出典：御殿場消防署データ



【所要時間算出方法】

開通前：御殿場消防署ヒアリング結果

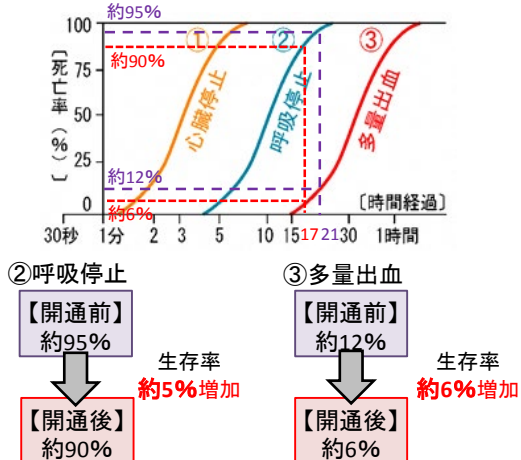
(富士岡地区→裾野IC→愛鷹スマートIC→沼津市立病院)

開通後:法定速度を用いて算出

(富士岡地区→駒門スマートIC→愛鷹スマートIC→沼津市立病院)

■時間短縮による生存率の増加

＜カーラーの救命曲線＞



御殿場消防署

—消防署コメント(R1.9.17)—

富士岡地区の方を緊急搬送する場合、H20頃から第3次病院である沼津市立病院に直接搬送することが増えています。この地区から搬送する際は、東名高速の裾野ICを利用しています。駒門スマートICが開通すれば10分台で搬送することが可能となり、救命率向上に繋がります。

また、今までは重症患者を搬送する際は一刻を争うため、できるだけ近くの病院に搬送していましたが、搬送時間の短縮により搬送先に第3次病院を選択することが可能となります。



出典：御殿場消防署ヒアリング